

ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報


1. 基本情報

組織名・所属		beniw合同会社				
役職		プロジェクトエディター				
氏名		榎本 善晃	ふりがな	えのもと よしあき	生年	1977年
連絡先	住所					
	固定電話			携帯電話		
	メールアドレス	info@beniw.com				

2. 経歴・取組内容、取組分野等

主な経歴・受賞歴	<p>早稲田大学高等学院、早稲田大学第二文学部(表現・芸術系専修)卒業                  2009～2016年:「特定非営利活動法人 シブヤ大学」事務局長                  2011～2016年:「恵比寿文化祭」プロジェクト・ファシリテーター                  2011年～:「おいしい日本のワイン 三sun」オープン                  2012年～:「西武渋谷店 ThinkCollege」立ち上げ                  2013年～:「人に会いに行く旅をしよう。」立ち上げ                  2014年～:「渋谷スンチャカ！」プロジェクト・ファシリテーター                  2018年～:「特定非営利活動法人 地域密着新聞ネットワーク」事務局長                  2019年～:「一般社団法人 南伊豆編集室」理事                  2019年～:「特定非営利活動法人 恵比寿わたくしみん組合」理事                  2020年～:総務省 地域力創造アドバイザー                  2021年～:「南伊豆 ローカル×ローカル」オープン                  2021年～:「恵比寿みんなごと窓口 ふくみみ」オープン</p>
	<p>行政・企業・市民を横断し、自治体事業からローカルプロジェクトまで、硬軟大小いろいろなことの自律化のお手伝いをしています。</p> <p>▼プロジェクト・ファシリテーション:                  「シブヤ大学」では事務局長として、よりボランティアスタッフ個別に向き合える時間を増やせるように業務の効率化・システム化を図るとともに、企画経験のないスタッフでも授業が作りできるように”補助線”設計を行いました。                  ”みんなで作る”まちの音楽祭「渋谷スンチャカ！」では、いわゆる音楽フェスのボランティアという当日運営のお手伝いを担うことが多い中、ボランティア自身が主体として企画立案から実現まで行えるよう”裏方”を担っています。</p> <p>な</p> <p>▼プロジェクト・デザイン:                  再訪の動機は観光地じゃなくて”人”だ(観光地は次の観光地に行くだけ)と企画・編集した「人に会いに行く旅をしよう。」                  ユネスコ「世界の記憶」に選ばれた多胡碑を地元の子も達に知ってほしいという課題に、“お勉強”じゃなくて”楽しかった記憶”をつくらうと多胡碑を活用したリアルRPG「タゴヒクエスト」                  東京の真ん中で、ご近所同士が助け合うプラットフォームの社会実験「恵比寿みんなごと窓口 ふくみみ」</p> <p>な</p> <p>ど。</p>
取組内容・実績等	
観光	(
● 移住・定住・関係人口	(市民大学の設立支援、地域資源を活用したイベント企画
農林水産業	(
● 起業支援	(ローカルメディアを起点とした事業開発
まちなか再生	(
集落再生	(
環境	(
● その他	(市民共創型プロジェクトの立ち上げ～育成～自律支援

取組分野  
(テーマ)

3. 関連ホームページ	
名称	アドレス
渋谷ズンチャカ!	<a href="https://shibuya-zunchaka.com/">https://shibuya-zunchaka.com/</a>
ローカルプロジェクトのつくりかた	<a href="https://note.com/exnxo/m/m908146b78d3e">https://note.com/exnxo/m/m908146b78d3e</a>
漫画「ローカル×ローカル」	<a href="https://note.com/murasakitotetsu/n/nb010e7d2cdb3">https://note.com/murasakitotetsu/n/nb010e7d2cdb3</a>
地域密着新聞ネットワーク	<a href="https://ebisufan.com/news/partner/">https://ebisufan.com/news/partner/</a>
4. ふるさと財団での実績	
外部活用 外部専門家 外部専門家 外部専門家	<p>◆2017～19年度 南伊豆町 誰もが生涯にわたり活躍できる地域社会を形成するための「学びのプラットフォーム」構築事業</p> <p>◆2021年 長野市</p>
外部専門家 外部専門家 外部専門家	(短期診断)
地域再生 セミナー	
その他	
5. 財団報告書	
名称	アドレス
令和3年度 新・地域再生マネージャー事業	<a href="https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/45ff1a477f455b10821212c56a1abe1c.pdf">https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/45ff1a477f455b10821212c56a1abe1c.pdf</a>
令和元年度 新・地域再生マネージャー事業	<a href="https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/R1chikisaiseihoukoku.pdf">https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/R1chikisaiseihoukoku.pdf</a>
平成30年度 新・地域再生マネージャー事業	<a href="https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2019/06/H30chikisaiseihoukoku.pdf">https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2019/06/H30chikisaiseihoukoku.pdf</a>
平成29年度 新・地域再生マネージャー事業	<a href="https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/H29chikisaiseihoukoku.pdf">https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/H29chikisaiseihoukoku.pdf</a>
6. 写真・ひとことPR	
	<p>&lt;ひとことPR&gt;</p> <p>”大きな主語”で消費するのも楽しいけれど、“小さな主語”で手探りでもいいから自分でやってみる。そんなことに貢献できればと、「エリート養成」よりも「マイノリティ支援」よりも、「普通の人の活躍」に注力しています。</p> <p>さまざまなプロジェクトの立ち上げや自律化を担ってきて、私がすることは主に次の3つです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(踏み出せない人の)背中を押すこと</li> <li>・(企画を置きにいてしまう人に)背伸びを促すこと</li> <li>・(初期メンバーで固まりそうときに)隙間を空けること</li> </ul> <p>目指すは8割の「いいね！」よりも、1割の「熱狂」「没頭」です。誰かが本気で面白がっていることは、きっと絶対面白い。本気の素人は、やっつけのプロを越せる、と信じています。</p>